

兵庫県のに漁場環境情報 (神戸市、東浦海域 5号)

窒素は神戸地先および神戸沖で概ね1~2 $\mu\text{g at / L}$ 台、淡路東浦で1 $\mu\text{g at / L}$ 以下の値でした。神戸地先でキートセロスを主体とした小型珪藻がやや多く見られましたが、それ以外の海域では珪藻はほとんど確認されませんでした。

(水温) 神戸地先は平均10.7℃、神戸沖及び東浦地先は平均10.8℃。

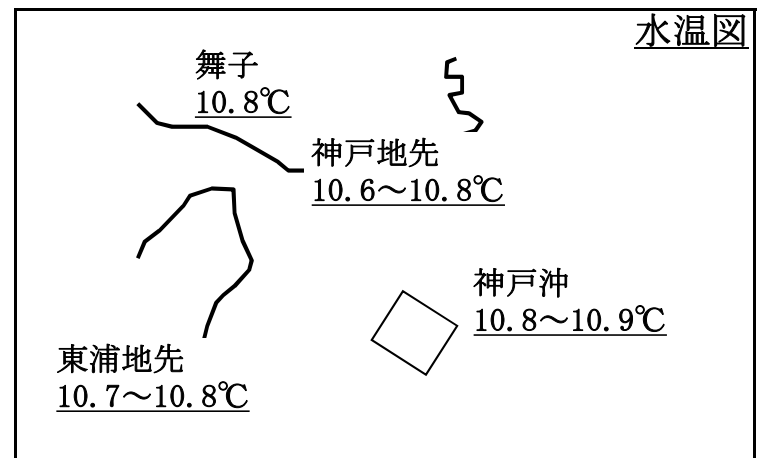
(塩分) 神戸地先：30.19~31.66psu。神戸沖：31.02~32.01psu。東浦地先：31.55~31.61psu。

(栄養塩、珪藻) 神戸地先の塩屋周辺以東の海域において、キートセロスを主体としてスケレトネマやタラシオシラといった小型珪藻が見られたが、発生量は先週始め(3/13)の地先採水調査と比較し減少している(海水1mlあたり5000~7000細胞→300細胞)。それ以外の海域(神戸沖及び淡路東浦)では珪藻はほとんど見られない。暫くまとまった降雨による栄養塩供給がない為、全般に珪藻の発生量は少ないものの低栄養塩状況が長引いている。

		前回値	今回値	平年値	昨年値
神戸地先	水温	9.5	10.7	10.5	11.6
	窒素	2.7	2.2	4.3	4.0
	リン	0.23	0.15	0.26	0.24
神戸沖	水温	9.2	10.8	10.4	11.6
	窒素	1.6	1.6	3.3	3.6
	リン	0.07	0.19	0.21	0.28
東浦地先	水温	9.8	10.8	10.1	11.6
	窒素	1.5	0.9	2.3	3.3
	リン	0.25	0.15	0.22	0.25

(2/24)

(3/28)



栄養塩 (窒素) 図

平成29年3月21日調査

調査時；淡路東浦…南流、神戸地先…東流

調査時間； 8:37~11:15

